

伊丹デジタルミュージアムへ!

Itami Digital Museum



市立伊丹ミュージアムと伊丹市昆虫館の多彩で貴重なコレクションをデジタルで見ることができる「伊丹デジタルミュージアム」が、4月1日オープン。伊丹の芸術・文化・歴史、自然の豊かさをデジタルアーカイブやVR(仮想体験)を通して、いつでも、どこでも、どなたでも、学び、発見し、体験することができます。問い合わせは、市文化振興課Tel.784-8043へ。



4月1日午前9時から
WEBオープン!

伊丹市昆虫館

収蔵標本や飼育・展示している昆虫の写真、動画コンテンツを見ることができます。

伊丹の多彩な文化資源を、デジタルで

市立伊丹ミュージアム

収蔵品や施設についてのさまざまなコンテンツを見ることができます。



ドーミエ・コレクション

同館が所蔵する油彩画と彫刻の一部を、高精細画像と3D技術で紹介



伊丹市昆虫館の標本たち

同館の標本を高精細画像で紹介



伊丹アーカイブズ

同館が収蔵している動画や写真で伊丹の歴史を振り返る



東の芭蕉・西の鬼貫

芭蕉の扇面と画卷、郷土伊丹の俳人・鬼貫の画卷を紹介



展示室 バーチャルツアー

チョウ温室、第1展示室ジオラマのバーチャルツアーを体験



旧岡田家・旧石橋家住宅

旧岡田家住宅などについて、解説やナレーションを加えた動画、バーチャルツアーを体験



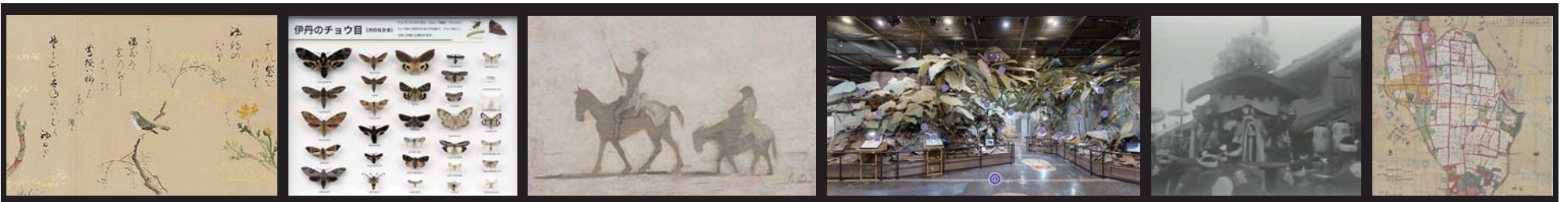
村重と伊丹の絵図

荒木村重に関する主要な古文書や、伊丹の町に関する古絵図を紹介



いたこん スペシャル動画

飼育室や温室の裏側の作業を動画で紹介



旧岡田家住宅・酒蔵築350年記念 酒を醸す、酒をたしなむ展

4月12日～6月2日、市立伊丹ミュージアム地下1階の展示室6で「旧岡田家住宅・酒蔵築350年記念 酒を醸す、酒をたしなむ」展を開催します。350年の節目を記念し、建築年代の明らかな酒蔵として国内最古で江戸時代の伊丹酒を今に伝える重要な遺構である旧岡田家住宅・酒蔵や伊丹酒の歴史を紹介。江戸で伊丹酒が愛されてきたことを明らかにする「高崎屋絵図(文京ふるさと歴史館蔵)右写真」は本市初公開です。入場無料。

関連企画を開催

次の通り関連企画を開催。いずれも無料。当日直接、会場へ(※除く)。先着順。

◆講演会「幕末期上方酒造家の本支店関係―伊丹の酒道家鹿嶋屋利兵衛家事例に」 4月13日(土)午後2時、同館旧岡田家住宅・酒蔵で。

岡田家が近隣他郷に支店(蔵)を所有していた意義を白鹿記念酒造博物館学芸員がひも解く。

定員50人。



★講演会「酒を醸す、酒をたしなむ」 27日(土)午後2時、図書館(こぼ蔵)1階の交流フロアで。同館学芸員が同展の内容を分かりやすく解説。◆歴史謎解きゲームに挑戦! 古文書探偵団 4月27日～5月6日、同館地下1階の展示室6で。くすし字翻刻の手助けをする「古文書解読アプリ」を使って、江戸時代の文字で書かれたクイズに挑戦。参加者にプレゼントあり。◆レクチャーコンサート「戦前阪急沿線と音楽と岡田家」 28日(日)午後2時、同館岡田家住宅・酒蔵で。岡田利兵衛・節人を祖父・父に持つ音楽家の岡田曉生さんがサロン文化と音楽の関係を語る。定員50人。

◆蔵探検クイズラリー 12日(日)午後1～4時(受け付けは3時まで)、同館旧岡田家住宅・酒蔵で。同展にちなんだクイズを解いて本市の歴史を知る。対象は高校生以下(小学3年生以下は保護者同伴)。* 岡市立伊丹ミュージアムTel.772・5959。